

平成22年度 2月補正予算について

今回の補正予算は、平成22年11月に成立した国の補正予算（円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策にかかる補正予算）への追加対応など、緊急に実施する必要がある事業について、それぞれ所要の措置を講じるものです。

【2月補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	21年度最終 予算額	22年度補正 前の額	2月補正額	補正後累計	伸び率	
					/	/
一般会計	768,749,937	702,876,553	5,342,793	708,219,346	7.9	0.8
特別会計	23,962,162	125,704,186		125,704,186	424.6	0.0
企業会計	58,284,980	61,368,490		61,368,490	5.3	0.0
合計	850,997,079	889,949,229	5,342,793	895,292,022	5.2	0.6

一般会計の内容

5,342,793千円

1 歳入の主要点

(1) 国庫支出金

3,762,709千円

国庫支出金については、子育て支援対策臨時特例交付金で1,196,587千円、介護支援体制緊急整備等臨時特例交付金で884,940千円、地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）で560,225千円、地域活性化交付金（きめ細かな交付金）で607,689千円、森林整備加速化・林業再生事業費補助金で251,000千円をそれぞれ増額するなど、あわせて3,762,709千円を増額補正する。

(2) 県債

158,000千円

県債については、特別支援学校施設建築事業の増額に伴い158,000千円を増額補正する。

(3) 基金繰入金

1,422,038千円

基金繰入金については、庁舎等整備基金で1,165,000千円、森林整備加速化・林業再生基金で251,000千円をそれぞれ増額するなど、あわせて1,422,038千円を増額補正する。

2 歳出の主要点

- (1) 特別支援学校施設建築事業 891,650千円
桑名員弁地域における特別支援学校の開校に向けた整備を行うとともに、杉の子特別支援学校石薬師分校の施設整備を進めるため、891,650千円を増額補正する。
- (2) 公共土木施設維持管理事業 525,000千円
道路舗装、側溝整備、河川の護岸改修などを行うため、525,000千円を増額補正する。
- (3) 地域活性化交付金(きめ細かな交付金)活用事業 607,689千円
地域活性化交付金(きめ細かな交付金)を活用し、交通安全施設等の整備、公共施設等の維持補修等きめ細かなインフラ整備を進めるため、607,689千円を増額補正する。
- (4) 地域活性化交付金(住民生活に光をそそぐ交付金)活用事業 368,051千円
地域活性化交付金(住民生活に光をそそぐ交付金)を活用し、地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援等に取り組むため、368,051千円を増額補正する。
- (5) 森林整備加速化・林業再生基金事業 251,000千円
間伐等による森林整備の推進、間伐材等の森林資源を活用した林業の振興及び木材産業等の地域産業の再生を図ることを目的に、森林組合や市町等が行う間伐・木造公共施設整備等に対して支援するため、251,000千円を増額補正する。
- (6) 基金積立金 2,691,903千円
基金積立金について、子育て支援対策臨時特例交付金を安心こども基金に積み立てるなど、あわせて2,691,903千円を増額補正する。